

社会福祉法人昭島市社会福祉事業団
平成 29 年度 事業 報告

1. 本部事務局

(1) 理事会及び評議員会について

本部事務局では、定款等の規定に基づき理事会及び評議員会を開催し、節目の時期には事業計画、予算、決算等重要事項の承認をいただきながら会議で出されたご意見を参考に事業の推進を図っています。

理事会及び評議員会の開催状況は以下のとおりです。

理事会

開催日時	議 案 等
第 1 回 平成 29 年 5 月 24 日 (水)	議案第 1 号 平成 28 年度事業報告書について 議案第 2 号 平成 28 年度収入支出決算書について 議案第 3 号 平成 29 年度資金収支補正予算書について 議案第 4 号 社会福祉法人昭島市社会福祉事業団次期 評議員候補者の推薦について 議案第 5 号 平成 29 年度第 1 回評議員会（定時評議員 会）の開催について
第 2 回 平成 29 年 6 月 9 日（金）	議案第 6 号 社会福祉法人昭島市社会福祉事業団理事 長の選任について 議案第 7 号 社会福祉法人昭島市社会福祉事業団副理 事長の選任について
第 3 回 平成 30 年 3 月 19 日 (月)	議案第 8 号 社会福祉法人昭島市社会福祉事業団役員 等報酬及び費用弁償規程の改正について 議案第 9 号 社会福祉法人昭島市社会福祉事業団平成 29 年度資金収支補正予算書について 議案第 10 号 社会福祉法人昭島市社会福祉事業団平成 30 年度事業計画について 議案第 11 号 社会福祉法人昭島市社会福祉事業団資金 収支当初予算書について 議案第 12 号 社会福祉法人昭島市社会福祉事業団職員 衛生管理規則の制定について 報告第 3 号 社会福祉法人昭島市社会福祉事業団次期 評議員の選任結果について 報告第 4 号 平成 29 年度理事長職務執行報告について

評議員会

開催日時	議案等
第1回 平成29年 6月9日(金)	議案第1号 社会福祉法人昭島市社会福祉事業団理事の選任について 議案第2号 社会福祉法人昭島市社会福祉事業団監事の選任について 議案第3号 社会福祉法人昭島市社会福祉事業団報酬等の基準について 議案第4号 平成28年度収入支出決算書について 議案第5号 平成29年度資金収支補正予算書について
第2回 平成30年 3月27日 (火)	議案第6号 社会福祉法人昭島市社会福祉事業団役員等報酬及び費用弁償規程の改正について 議案第7号 社会福祉法人昭島市社会福祉事業団平成29年度資金収支補正予算書について 議案第8号 社会福祉法人昭島市社会福祉事業団平成30年度事業計画について 議案第9号 社会福祉法人昭島市社会福祉事業団資金収支当初予算書について 議案第10号 社会福祉法人昭島市社会福祉事業団職員衛生管理規則の制定について

評議員選任・解任委員会

第1回 平成29年 9月15日(火)	議案第1号 社会福祉法人昭島市社会福祉事業団評議員の選任について
--------------------------	----------------------------------

(2) 本部運営について

本部事務局の体制は平成28年度と同様事務局長1名、事務局次長1名（市からの派遣）、事務局主査1名（市からの派遣）、事務局補助職員3名の6名体制で進めました。

平成29年度は、4月1日に公私連携型保育所なしのき保育園を開設し、引き続き受託している20学童クラブの運営と併せ、公的責任を尊重しつつ民間社会福祉法人の長所を生かしながら質の高いサービスを提供することを念頭に限られた人員の中で創意工夫をしながら事業を実施しています。

また、事務局では定期的に事務局会議を開催し、当面の課題を確認しながら目標を設定し事務事業の進行管理を行っています。

今年度は事業団としては開設1年目のなしのき保育園を円滑に運営することを最優先にしたため、全事協主催の会議等にはなかなか出席をすることができませんでした。出席した会議等は以下のとおりです。

平成 29 年度都内事務局長会 日 時 平成 29 年 8 月 30 日 (水) 場 所 赤羽北さくら荘 テーマ 課題別情報交換
平成 29 年度全事協専門性を向上させる研修 日 時 平成 29 年 11 月 20 日 (月) 場 所 全国都市会館 テーマ 労務管理研修 (「働き方改革」まるわかりについて)

また、労働基準監督署主催の講習会や東京都主催の社会福祉事業従事者人権研修に出席し、社会福祉法人職員としての資質の向上に努めています。

講習会等については以下のとおりです。

平成 29 年度労務・衛生講習会 日 時 平成 29 年 9 月 5 日 (火) 場 所 立川地方合同庁舎 テーマ 全国労働衛生週間実施要綱・労務管理の適正化・受動喫煙について ほか
平成 29 年度社会福祉事業従事者人権研修【I】第2回 日 時 平成 29 年 9 月 12 日 (火) 場 所 東京都社会福祉保健医療研修センター テーマ 人権問題の基本的な理解に向けて
平成 29 年度社会福祉事業従事者人権研修【I】第3回 日 時 平成 29 年 10 月 4 日 (水) 場 所 東京都社会福祉保健医療研修センター テーマ 人権問題の基本的な理解に向けて

(3) 労働安全衛生への対応

労働安全衛生法改正施行により、労働安全衛生管理業務の具体的事項を担当するものとして、看護師1名が養成講習を受講し、なしのき保育園における安全衛生推進者として選任しました。また、心理的な負担の程度を把握するための検査(ストレスチェック)の実施対象事業所となったことから、産業医と調整しストレスチェックを実施しました。ストレスチェックは、職員本人のストレス度を本人に気付かせることを目的としているため、人事権等を持つ職員は実施従事者になることができず、医師又は保健師等が実施者となることから、

産業医の太田医師に実施者になっていただき、ストレスチェックを実施後、結果に基づいて医師面接等対応をしていただきました。

(4) 事業団の情報公開について

本事業団では、平成27年10月1日に個人情報保護規定を制定し、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号等の利用に関する法律施行に合わせて、社会福祉法人昭島市社会福祉事業団個人情報等の保護に関する基本方針（プライバシーポリシー）を策定し、特定個人情報取扱規程を制定しました。平成29年度は情報公開規程の制定を検討し、平成30年度内での制定を目指します。

また、理事会でもご意見をいただいていたホームページを開設しました。

開設当初は、なしのき保育園を中心に掲載していますが、保育園からのお知らせや保護者の要望により治癒証明書等のダウンロードや、学童クラブ職員の求人情報なども掲載し、事業団全体の情報公開をすすめます。

(5) 公私連携型保育所なしのき保育園の開設

平成28年度1年間をかけて進めてきた市立なしのき保育園の公私連携型保育所への移行については、平成29年3月9日に公私連携型保育所設置届が東京都に受理され、平成29年4月1日より予定どおり開設することとなりました。本事業団としては初めての保育所運営であります。施設長であるなしのき保育園長以下昭島市からの派遣職員ほか、昭島市から引き続き本事業団で採用した職員の協力により、無事滞りなく事業を進めております。利用者からも民間社会福祉法人の経営であってもこれまで同様の保育を実施していることで安心したという感想もいただいております。今後は利用者の理解も得ながら、少しずつ公私連携型保育所のカラーを出していくように努めます。

(6) 職員の配置状況

職員数及び職員の配置状況は以下のとおりです。

職員配置状況（平成30年3月31日現在）

施設等	職種	(市) 派遣職員	契約職員		
			再雇用	嘱託	臨職
本部事務局	事務局員等	2	1		3
学童クラブ	支援員			54	
	支援員補助員				66
なしのき保育園		18		5	25
合計		20	1	59	94

(7) 財政運営について

財政運営については、経理規程に基づく適切な会計処理を行うことを中心に、経理規程に定められている月次報告のほか、四半期ごとの仮決算処理を行い予算の適正な執行管理に努めています。特に平成 29 年度から処理を始めた保育園経理については、歳入と歳出の動向を見定めながらきめ細かな予算管理に努めました。

財政運営は、3つの拠点区分と2つのサービス区分とし、歳入については、各々市からの委託金、補助金が主となっております。また補助金については、どの保育園にも交付される公定の補助金と本事業団にのみ交付されるものとなっております。事業団の財政運営については、事業団のみに交付される補助金によって収支の均衡を図っています。

※組織図は別添参考資料 1、市の委託金、補助金の明細は別添参考資料 2 のとおりです。

2. 学童クラブ事業

(1) 事業全般について

学童クラブ運営事業は、児童福祉法に基づき、小学校に就学している児童であって、その保護者の就労、疾病等により家庭において保育を受けられない児童を対象にして、放課後及び学校休業日に学童クラブにて家庭に代わる生活の場及び適切な遊びを提供し、児童の心身の発達を支援し健全育成を図ることを目的としています。

本事業団ではこの目的を達成するために、各クラブが年間支援計画書の中で年間目標及び月間目標を立て、児童がいきいき、のびのびと安心して豊かな放課後を過ごせる居場所づくりを目指しています。また、児童の成長と発達を保障し、日々現場で起こる様々な出来事に支援員が的確に対処し、必要に応じて保護者とも協議をしながら児童の自立を支援しています。

各クラブでは、支援員が話し合っって年間目標を標語やスローガンの形式で作っています。

各クラブの年間目標及び主な行事实績は、※別添資料1. 2のとおりです。

(2) 在籍児童数と出席児童数の状況

平成28年度及び平成29年度の学童クラブの本事業団の受託在籍児童数は、以下のとおりとなります。

在籍児童数（カッコ内は障害児の数）

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
28年度	1056(33)	1062(32)	1057(32)	1052(31)	1041(29)	987(29)
29年度	1141(22)	1150(21)	1149(21)	1151(21)	1146(21)	1095(20)
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
28年度	950(29)	930(28)	920(28)	909(26)	903(26)	904(25)
29年度	1065(19)	1053(19)	1043(19)	1022(19)	1016(18)	1010(18)

出席率

平成28年度								
4月～9月			10月～3月			年間計		
全体	学年別		全体	学年別		全体	学年別	
60.2%	1年生	62.9%	61.0%	1年生	63.6%	60.6%	1年生	63.3%
	2年生	60.8%		2年生	61.6%		2年生	61.1%
	3年生	55.2%		3年生	55.2%		3年生	55.2%
	4年生	70.0%		4年生	78.3%		4年生	74.2%

平成29年度								
4月～9月			10月～3月			年間計		
全体	学年別		全体	学年別		全体	学年別	
60.6%	1年生	62.4%	59.9%	1年生	62.3%	60.3%	1年生	62.3%
	2年生	60.6%		2年生	60.4%		2年生	60.5%
	3年生	58.0%		3年生	55.7%		3年生	56.9%
	4年生	50.0%		4年生	40.8%		4年生	45.4%

学年別平均出席児童数は※別添資料3のとおりです。

(3) 障害児保育の状況

学童クラブへの入会資格のある心身に障害のある児童の受け入れについては、昭島市が昭島市学童クラブ障害児受入に関する要綱の規定により決定します。

障害児のクラブ別学年別受け入れ及び職員の配置（平成30年3月1日現在）

クラブ名	東	福島	富士見	武蔵野	武蔵2	玉川	玉川2	中神	中神2	つA	
在籍児童数	52	62	29	37	40	39	42	55	31	64	
障害児数 (内)	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	
	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	2	0	0	0	0	1	1	0	0	1
補助員数鶴	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	
クラブ名	つB	昭和	大神	田中	拝一A	拝一B	拝二	美堀	緑	拝三	合計
在籍児童数	50	70	60	49	67	57	59	41	66	40	1010
障害児数 (内)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	4
	3	1	2	0	1	1	1	0	0	1	9
	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	合計	2	2	0	2	1	1	0	0	3	2
補助員数	2	1	0	2	1	1	1	0	2	2	18

職員の配置については、障害の度合い及び障害の内容により市とも協議しながら補助員を配置しています。

障害児の受入人数の推移及び補助員の配置数は※別添資料4のとおりです。

障害児と判定されていない児童で個別に支援が必要な児童についても、協議し必要に応じて補助員を加配しています。

また、昭島市では臨床心理士が市内の学童クラブを巡回し、学童クラブ支援員からの児童の身体的、精神的な発達等について相談を受ける支援事業を実施しています。この事業は、臨床心理士等の専門的な知識を持つ相談員が巡回し助言等を行うことにより、特別な支援が必要であると思われる児童への適切な対応が行えるよう支援するものです。本事業団でもこの巡回相談事業を積極的に活用し個々の児童に見合った適切な保育に努めています。

(4) 都型学童クラブの利用状況

本事業団が学童クラブ事業の受託運営を始めたことにより、午後7時までの延長保育（都型学童クラブ）は平成27年度より昭島市の全学童クラブで実施することとなりました。平成28年度、29年度の4月から9月までの月平均利用率及び利用者（月ぎめ利用者）は以下のとおりです。

都型学童クラブサービスの利用状況（人/月）

	28年度		29年度	
	午後6時30分まで	26.3人	2.5%	26.5人
午後7時まで	31.3人	2.9%	30.0人	2.6%

市全体の夕方の延長利用状況は別添資料5のとおりです。

(5) 学童クラブ支援員、補助員の研修体制の拡充

学童クラブ支援員、補助員の人数は職員の配置状況のとおりです。

学童クラブの運営や勤務のルールなど重要事項については、市が原則月1回開催している情報連絡会終了後に本事業団の情報連絡会を開催し、事業の円滑な実施とルールの徹底を図っています。

事業受託運営当初より重点的に取り組んでいる計画的な職員研修の受講については以下のとおりとなっており、職員の人材育成と質の高いサービスの提供に努めています。

① 東京都放課後児童支援員認定資格研修

平成27年度より東京都放課後児童支援員認定資格研修が実施されています。この研修は、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準（平成26年厚生労働省令第63号）の規定に基づき都道府県が実施する研修で、支援員はこの研修を修了することで、支援員資格を取得できます。（平成31年度までの経過措置があります。）

平成29年度本事業団では勤務の割り振りを検討し22名が受講しました。

平成 29 年度の研修は以下のとおりです。

ケ-ル	研 修 日 程	受講者数 (予定)
1	6月28日(水)、6月29日(木)、6月30日(金)、7月5日(水)	3人
5	9月29日(金)、10月3日(火)、10月10日(火)、10月13日(金)、10月19日(木)、10月24日(火) 10月26日(木)、10月27日(金)	3人
6	10月30日(月)、10月31日(火)、11月1日(水)、11月2日(木)	5人
10	1月23日(火)、1月24日(水)、1月25日(木)、1月26日(金)	6人
12	2月20日(火)、2月21日(水)、2月22日(木)、2月23日(金)	5人

研修項目

1. 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)の理解
2. 子供を理解するための基礎知識
3. 放課後児童クラブにおける子どもの育成支援
4. 放課後児童クラブにおける保護者・学校・地域との連携・協力
5. 放課後児童クラブにおける安全・安心への対応
6. 放課後児童支援員として求められる役割・機能

② 昭島市学童クラブ職員研修

昭島市では学童クラブ支援員及び補助員を対象に職員研修を実施しています。本事業団でも市からの要請を受け積極的に対応しています。平成 29 年度については以下のとおりです。

日 時	平成 29 年 7 月 10 日 (月) 午前 10 時から正午まで
テーマ	学童クラブにおける子どもの対応 (その 1)
講 師	鈴木 良東 (杉並区立善福寺児童館館長)
受講者	支援員 47 名 補助員 28 名
日 時	平成 29 年 9 月 25 日 (月) 午前 10 時から正午まで
テーマ	学童クラブにおける子どもの対応 (その 2)
講 師	鈴木 良東 (杉並区立善福寺児童館館長)
受講者	支援員 51 名 補助員 30 名

③ 東京都学童クラブ職員研修

東京都では学童クラブ職員等を対象とした研修を実施しています。平成29年度に職員が参加した研修は下記のとおりです。

児童館等職員研修会 日 時 平成29年10月4日(木) 午前9時30分から正午まで 場 所 東京都子供家庭総合センター テーマ リズム遊びワークショップ 受講者 1名
平成29年度東京都放課後子ども総合プランスタッフ研修 日 時 平成29年11月15日(水) 午前10時から正午まで 場 所 都立多摩図書館 受講者 1名 テーマ 子供の発達の理解と遊びの支援 日 時 平成29年11月30日(木) 午前10時から正午まで 場 所 都立多摩図書館 テーマ 気になる子と向き合う手だて 受講者 2名

④ 職員自主研修

本事業団では、職員の自発性を尊重するため、機会をとらえて自主研修を促しています。今年度は職員からの要望で情報交換も含めて学童クラブ見学の実施について提案があり、以下のとおり施設見学を実施しました。当日は副校長先生をはじめ、学校関係者にご配慮をいただき有意義な施設見学を行うことができました。

平成29年度職員自主研修施設見学と意見交換会 日 時 平成29年10月5日(木) 午前10時15分から午前11時15分まで 場 所 第二中神学童クラブ(中神小学校) 参加者 支援員15名

(6) 学童クラブ特色ある事業の実施について

学童クラブは市内全域にあり、学校や地域の特性などこれまでそれぞれの学童クラブで創意工夫をして事業を実施し子どもたちに喜ばれていますが、平成29年度の事業として、学童クラブの「特色ある事業」を実施することとし、各クラブより募集したところ、10学童クラブより11事業の申請が出され、審査の結果以下の事業が選ばれました。

クラブ名	事業名
第二武蔵野学童クラブ	けん玉を頑張ろう!
田中学童クラブ	移動図書館での本の貸し出し
拝島第二学童クラブ	卒所記念「紙芝居作り」

緑学童クラブ	緑分館お話し会
拜島第三学童クラブ	防火・防災訓練（起震車、消火器、煙体験）

このほかにも、今年度は準備等対応が困難で選定から漏れた事業や、新年度に予算対応することで対応可能な事業もあり、全体的な広がりも含め新年度につなげることで、各クラブの創意工夫の中で児童や保護者に喜んでいただけるような事業を進めます。

また通常の行事についても、季節感を取り入れた行事を各クラブで行っていますが、同じ行事でも内容はクラブごとに工夫をし、同じ行事とならないようにクラブの特色を出すように工夫をしています。

(7) 危機管理への対応について

平成 27 年度より重点的に取り組んでいる危機管理への対応については、引き続き防災の日及び東日本大震災発災の日を中心に一斉避難訓練を実施し、そのほか定期的な避難訓練を実施しました。また平成 28 年度に引き続き救急救命講習会を開催し、技能認定証の更新者と技能認定証の新規取得者を対象に講習会を実施しました。

普通救命救急講習会

(第 1 回)

日 時 平成 29 年 11 月 17 日 (金) 午前 9 時から午後 1 時まで

受講者 12 名

場 所 昭島市役所 602 会議室

(第 2 回)

日 時 平成 29 年 12 月 13 日 (水) 午前 9 時から午後 1 時まで

受講者 10 名

場 所 昭島市役所 602 会議室

そのほか上級救急救命の技能認定証取得している職員は 3 名、個別に認定証の更新を行いました。

3. 保育園事業について

平成 29 年 4 月 1 日に昭島市から移管を受けたなしのき保育園を、公私連携型保育所として新たに開設しました。本事業団としては初めての保育所の運営となりますが、学童クラブ運営事業の経験を活かし、昭島市と連携を密に図りながら運営しています。保育所保育指針を基本にし、昭島市立なしのき保育園運営規程を継承した公私連携型保育所なしのき保育園運営規程に基づき、利用者のご意見に耳を傾けながら、教育及び保育サービスの質の確保、向上をめざし、一人ひとりの子どもを大切に育てる保育、大切にされることで自立していく生活、自らやろうとする意欲を育て教育に繋がる教育・保育を進めてきました。

①なしのき保育園の教育及び保育

〈教育保育理念〉

子ども一人一人を大切に、保護者からも信頼され、地域に愛される保育園を目指します。

〈教育保育目標〉

- ・心身ともに元気で明るい子ども
- ・自主性のある子
- ・思いやりのある子

〈教育保育方針〉

乳児・・・安心できる環境の中で、豊かな情緒を育む

幼児・・・異年齢児との関わりの中で、思いやるやさしい心を育てる

年間目標

〈縦割りクラス〉

- ・異年齢児の関わりを持ちながら、生活習慣や年齢ごとの自主性を身につける
- ・異年齢との関わりの中で、思いやる気持ち、優しい心が育つ
- ・縦割りの生活を基本にしなが、年齢別の活動を充実させていく

〈2歳児とまと組〉

- ・身の回りの事が自分でできるようになってくる喜びを味わう
- ・自分の思いや意欲を言葉で表現しようとする

〈1歳児いちご組〉

- ・自分でしようとする気持ちをくみ取りながら、基本的な生活習慣を身につけようとする
- ・保育士との信頼関係を基に、友だちとの関わりを楽しむ

〈0歳児さくらんぼ組〉

- ・個々の生活リズムを整えながら、基本的な生活習慣を養う
- ・人に対する信頼感が芽生え、安定感を持って過ごせるようになる

②平成29年度在園児数

月別在園児数（各月末現在）

年齢等 利用月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園 児数	退園 児数
	定員	9	15	18	24	54			
4月	9	15	18	22	26	26	116	20	0
5月	9	15	18	22	26	26	116	0	0
6月	9	17	19	23	26	26	120	4	0
7月	9	17	19	24	26	27	122	3	1
8月	9	17	19	24	26	27	122	0	0
9月	9	17	19	24	26	27	122	0	0
10月	9	17	19	24	27	27	123	3	2
11月	9	17	19	24	27	27	123	0	0
12月	9	17	19	24	27	27	123	0	0
1月	9	17	19	24	27	27	123	0	0
2月	9	17	19	24	27	27	123	0	0
3月	9	17	19	24	27	27	123	0	0

※6月より1名管外

(1) 教育及び保育内容について

① 縦割り保育（異年齢保育）

3～5歳までの縦割り保育を実施しています。年齢の異なる友達と生活することで自然に身に付く縦割り社会の仕組み、豊かな人間関係を築き、人と関わる力、自立を育てています。また、就学に向けて同年齢との活動も必要と考え、就学前プログラムに基づき「自ら学ぶ力」を支えています。

② 乳児保育

人間としての大事な基礎を育てる、一人ひとりの成長、発達、生活リズムに合わせた対応を大切にしています。一人の保育士が少人数の乳児を担当し、子どもの伸びる力を最大限に援助する担当制保育を行っています。

個性に寄り添った保育の中で「心」と「育ちとまなび」を育てるお手伝いをしています。

③ 障害児保育

なしのき保育園では、年齢を問わず、心身に障害のある乳幼児及び特別な配慮が必要な乳幼児の保育について、昭島市と連携し受入が可能な乳幼児で保育を必要としているお子さんをお預かりしています。

障害児加算により、加配の保育士を付けることで安全に保育ができ、

どのお子さんも一緒に生活し一緒に経験することで思いやる優しい心が育ち、お互いが良い刺激と影響をしい共同生活を楽しんでいきます。

④ 食育

野菜の栽培、収穫、調理保育（子どもたちが調理をして食べる）を行い食に対する関心を高める取り組みを実施しました。特に調理保育は子どもたちの好きな食材を含めて、毎月1回楽しんでいきます。

また、栄養士が乳児クラス担任と連絡を密に、子どもたちの様子を見ながら、離乳食を進め、幼児クラスを対象に、食育指導「箸の使い方」「食事のマナー」「栄養について」など、栄養士が指導する日を毎月設けています。

⑤ 英語レッスン

平成32年度から実施される次期学習指導要領で、小学校の英語が拡充されるなど、英語に親しむための「外国語活動」の開始が早まることとなります。なしのき保育園でも、子供向けの英語教室講師をお招きし、例年5歳児を対象におこなってきたところ、子どもたちの関心の高さから、29年度より4歳児も、月1回の英語レッスンに参加しています。1回1時間の間は、基本英語で話し、教材を使ったあそびの中で判断、反応し、発音を大事に真似ているうちに覚えて自信に繋がっています。

特にダンスなどノリノリで身体を動かし、講師と子どもたちの掛け合いや英語の歌は、元気な声が響きわたり、楽しく学んでいます。引き続き取り組みを進めます。

⑥ お話し会

市民のボランティアの方にお越し、幼児クラスで毎月一回お話し会をおこなっています。お話し会は、3歳・4歳・5歳の年齢別の年齢に見合った手遊び、素話、紙芝居、絵本の読み聞かせなど、毎月季節や事象を取り入れたバラエティーに富んだ内容を用意して下さり、子どもたちにとっては、いつもと少し違う程良い緊張感で、集中して物語の世界を楽しんでいます。情操教育として豊かな心を育めるよう、様々な工夫をしています。

※年間行事実績は別添資料6のとおりです。

(2) 子育て支援と世代を超えた交流について

① 地域の子育て支援

地域に根差した保育を実践し、在園児との垣根を低くした子育て支援を提供することで、なしのき保育園をより身近に感じていただくために開所日の9:30~13:00までの園庭開放、夏期は11時30分~12時30分までプール開放を実施しています。お弁当を持ち訪れる親子は、憩いの場所だけでなく、園児のリズムに合わせた生活を意識して利用されています。地域向けに発行している「ニコニコ通信」では、催しへのお誘い、情報の発

信に努めました。園行事の参加、園児との交流を図り、各行事とも好評で参加率も良く、“ニコニコ” イベント‘ハンドマッサージ’や、育児講座として親子で楽しめる‘わらべ歌コンサート’、作ってあそべる製作、子どもが大好きな泥んこあそびなど保育園ならではの経験あそびも保育所体験を意識した計画として、楽しんでいただきました。また、近隣の老人保健施設へ訪問し、子どもたちとお年寄りとの交流を図り、大変喜ばれております。子育て支援事業の参加、利用実績は※別添資料7のとおりです。

② 出前保育

公私連携型保育所のメリットを生かして、保健センターに保育士が出向いて、3歳児検診実施の合間に、紙芝居や絵本の読み聞かせ、エプロンシアターなどのお話し会を提供しています。また、育児相談日には、玩具を使ったあそびに加え、親子で作ってあそべる製作を提供し、大変好評でした。さらに、「ニコニコ通信」を配布しながら親子で楽しめるあそびの提案と育児で孤立することのないように、なしのき保育園の地域子育て支援活動を利用していただくようお誘いしてきました。

また、昭島市運営の子育てひろばの職員と協賛で「公園ひろば 親子との触れ合い」を企画し、公園で一緒におやつを食べ、触れ合いあそびで地域の親子の輪が広がり楽しいひと時を過ごすことができました。

地域子育て支援事業実績状況については、※別添資料8のとおりです。

③ 一時預かり保育

一時預かり保育とは、保育所等に通っていないお子さんを保護者の病気、出産又は仕事や育児に疲れた時など、一時的にお預かりし保育をする事業で、昭島市から委託を受けて実施しています。

特になしのき保育園では、理由で制限することなく、一時保育専用の保育士が、生後57日目から乳児室にてお預かりし、離乳食卒業と歩行の状態を目安に保護者の了承後、一時保育専用の部屋（ばなな室）にてお預かりしています。

一時預かり保育を実施するにあたっては、お子さんの状況をしっかり把握し、保護者に寄り添える形での支援に努めております。また、たくさんの方々の申し込みをなるべく平等にと考えて、予約制としております。出前保育やニコニコ通信、ホームページで積極的に発信し、たいへん好評な事業として安定した確率でご利用いただいております。

一時保育利用人数は次のとおりです。

年度	述べ利用人数
平成27年度	2020人
平成28年度	1854人
平成29年度	2080人

(3) 小学校及び学童保育との連携

① 近隣小学校との連携

10月に年長クラスを対象に保護者会を開催し、例年成隣小学校の1年生の先生をお招きして、就学に向けてのお話を伺いました。経験豊かな先生から、学校へ行くまでにどんなことを準備していったらいいか具体的なお話を聞くことができ、「学校は楽しいところだよ」「心配しないで送り出してください」という心強い励ましの言葉をいただくことができ、貴重な時間となりました。

2月6日には保育士が年長児を連れて学校見学に行きました。1年先輩の1年生が迎えてくれて、体育館で一緒にゲームを楽しみ、帰りには手作りプレゼントをいただき、1年生になる心の準備に繋げることができました。

② 学童保育の児童との交流

地域交流事業の新しい一環として、8月と12月の2回大神学童クラブの児童に保育園に来園していただき、8月はふれあい遊びやゲームを行い、12月はお互いの出し物を鑑賞し、交流を図りました。大神学童クラブにはなしのき保育園の卒園児も通っており、懐かしそうに園児との交流を楽しんでいました。

また、3月には年長児が大神学童クラブへ行き、学童見学や体験をさせてもらい交流を楽しみ、4月からの学童通所に備えました。

③ 小学校・学童保育のお便りの掲示

このほかに市内小学校から頂いた学校便りや行事のお知らせ、学童クラブ便りなどのお便りを掲示し、保護者や園児に小学校をより身近に感じていただいています。こうした取り組みが最近問題になっている「小1プロブレム」の解消に少しでも役に立つよう、今後とも学校との連携をおこなっていきます。

(4) 人材育成

① ボランティアの受け入れ

次世代の育成を目的とし、ボランティアの受け入れを実施しています。この取り組みは昭島市と協議のうえ、保育園を身近に感じていただくことを目的としているもので、平成29年度は小学生8名、中学生2名、高校生1名を受け入れました。

② 人材育成の取り組み

保育需要が高まり保育士の人材難が続いています。なしのき保育園では、公立保育園の時から、東京都が実施している子育て支援員研修の実務研修として、研修生を受け入れています。平成29年度も引き続き受け入れることとし、6名の研修生を受け入れました。

また、大学の保育課程を学び将来の保育士を目指している大学生を、大学からの要請により実習生を2名受け入れました。

③ 職場体験の取り組み

市内の学校で取り組んでいる職場体験活動の要請を受け、平成29年度は、成隣小学校、清泉、福島、多摩辺の各中学校、昭和高校より生徒、学生を受け入れました。園児たちは、若いお兄さん、お姉さんにあそんでもらうのが楽しくて職場体験に来る中高生を歓迎しています。

(5) 安全・安心の取り組み

消防計画に基づき月1回避難訓練を実施しています。地震、火災など様々な想定をし、訓練内容は昭島消防署と調整し実施しました。9月には「防災の日」にちなんでNTTの災害時伝言ダイヤルを体験しました。災害時伝言ダイヤルは、保護者が緊急時に「177」をダイヤルし、なしのき保育園の伝言を確認するもので、緊急時に戸惑うことがないようにNTTの体験期間を利用し定期的に実施しています。

昭島警察署交通課の協力を得て交通安全訓練を月1回おこない、ミニ信号機を使った横断訓練や、教材を使つての交通指導、また、警察署防犯課による不審者対策など園児や職員を対象に防犯訓練を実施し、防犯意識を高めました。職員向けには、さすまたの使い方、自己防衛術などの指導を受けました。

(6) 職員の資質向上

① 職員研修

教育及び保育の質の向上のため、昭島市、保育園長会、厚生労働省などが主催する研修会に参加するほか、定期的に「乳幼児会議」「保育課程作成会議」を開催し、保育現場での課題を保育士全体で共有し、より良い教育保育を目指しました。主な研修実績については※別添資料8のとおりです。

② 自己評価・保護者アンケート

職員研修だけではフォローできない日常の教育・保育の質の向上と職員の自己啓発を促すために、日々の保育を振り返りながら毎月の保育の自己評価をおこなっています。自己評価の内容を園長と共有しながら、日々の教育保育内容を振りかえることで改善点を見出し、保育士の資質の向上に取り組んでいます。

また、6月と12月に保護者へのアンケート調査を実施しています。

1回目のアンケートでは、運動会、遠足の楽しかった感想や、ご意見ご要望、2回目は、なしのき劇場の感想、ご意見ご要望を記載していただき、後日、園側の回答も含めて一緒に書面にて掲載し保護者にご報告しました。アンケート結果を保育や園の運営に反映するよう努めました。

(7) 公私連携型保育所なしのき保育園運営委員会の開催

なしのき保育園の運営等に係る協定書の規定に基づき、公私連携型保育所運営委員会を設置しました。委員の構成は以下のとおりです。

公私連携型保育所運営委員会委員	
協定書に基づき社会福祉事業に知識経験を有する者	1名
保育サービス利用者（保護者）	2名
市の実務担当者	2名
事業団の実務担当者	2名

今年度の第1回運営委員会では、公私連携型保育所として本事業団への移管1年目ということもあり、移管に至るまでの経過の中での感想や、本事業に対する保護者の要望など利用者代表より意見を伺いながら意見交換を行いました。

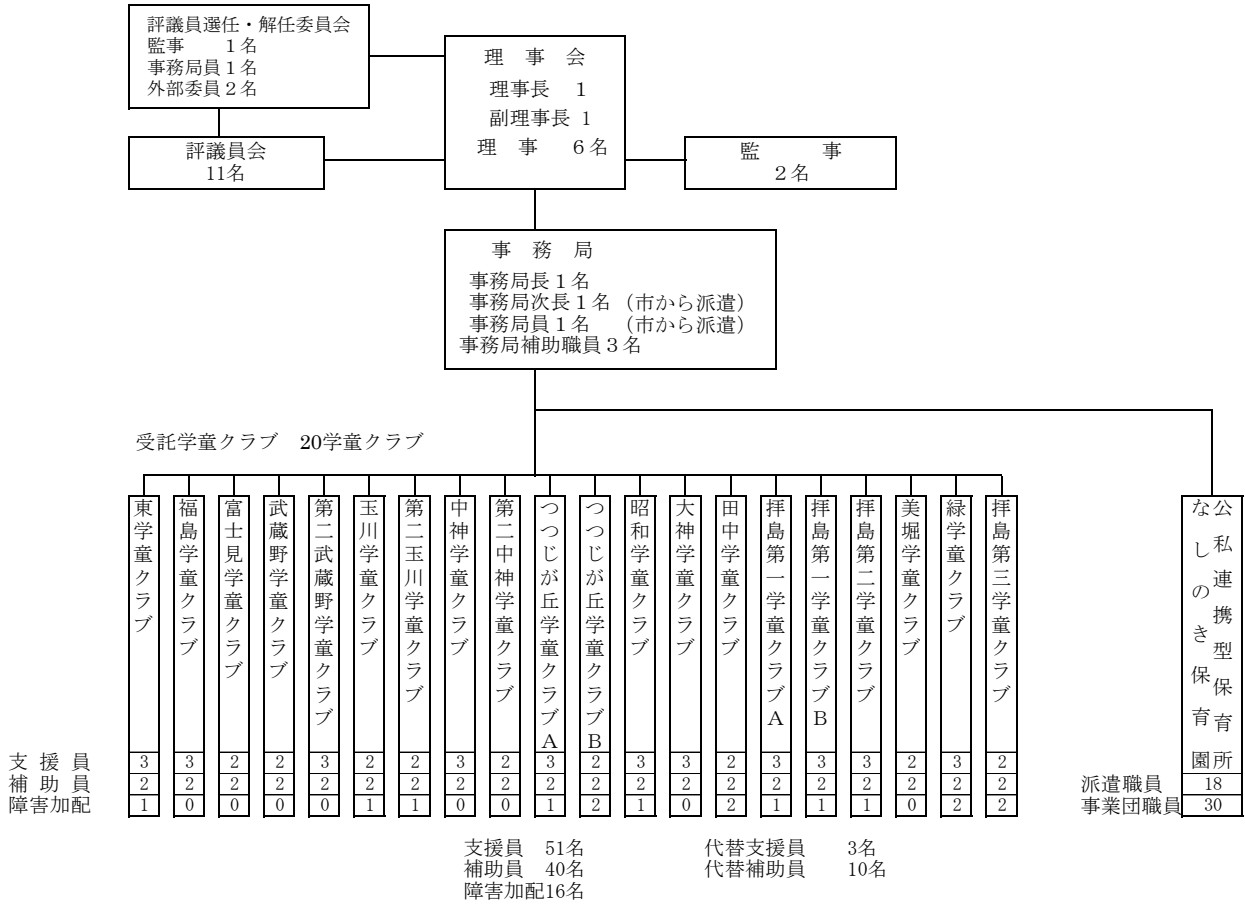
第2回運営委員会では、今年度から始めた新しい保育の取り組みを報告し、アンケート結果の意見交換や、30年度に向けての計画や意見を話し合い、今後とも利用者の声に耳を傾けながら、事業団、昭島市とも情報の共有と意見反映に取り組み選ばれる保育園であるように取り組んでいきます。

運営委員会の開催は以下のとおりでした。

第1回	
日時	平成29年8月9日（水）午後6時15分～午後7時10分
場所	なしのき保育園保育室
出席者	7名 なしのき事務局1名
第2回	
日時	平成30年2月19日（月）午後2時30分～午後3時30分
場所	昭島市役所 603会議室
出席者	6名 なしのき事務局1名

(8) 入所にあたって重要事項説明書及び同意書について

特定教育保育施設であるなしのき保育園の入所について、本園における保育を開始するにあたり、施設の目的、運営方針、施設概要、職員体制、保育所のご利用に際し留意点、利用の終了等に関する重要事項について、書面に基づき説明をおこなった上で、同意書に同意の意を記載していただいております。



平成29年度 年間行事実績

別添資料6

月	主な行事	防災・防犯	調理保育・食育	
				栄養士による指導
4月	入園進級式※	避難訓練(火災)・図上 交通安全指導(自主訓練)	ジャガイモの種芋植え	
5月	子どもの日の集い 園外保育 親子遠足(年長児)※ アゼリア交流(ぶどうグループ)	避難訓練(地震) 交通安全指導(自主訓練)	ピーマン・ナス・枝豆の苗植え ポップコーンの種まき 調理保育(カナッペ)	食器の配置(3歳)
6月	運動会※ アゼリア交流(5歳)	避難訓練(火災・救命講習)★ 防犯訓練(自主訓練)	田植え体験 調理保育(フルーチェ)	食事の正しい姿勢・マナー (3.4.5歳児)
7月	七夕夏祭り プール開き	避難訓練(地震) 交通安全指導★	ジャガイモの収穫 調理保育(夏野菜の味噌汁)	夏野菜を知ろう(3.4.5歳児)
8月	小学生との交流	避難訓練(火災) 交通安全指導(自主訓練)	夏野菜の収穫・給食にて調理	
9月	アゼリア交流(ももグループ)	避難訓練(地震・広域避難所へ避難) (引き渡し訓練) 交通安全指導※	調理保育(焼きウィンナー) 調理保育(カレーライス…5歳)	年長カレー作り(事前学習) 5歳児
10月	園外保育 芋掘り 焼き芋会(祖父母参加)※ アゼリア交流(りんごグループ)	避難訓練(火災) 交通安全指導(ミニ信号機)★	大根の種まき 芋掘り 調理保育(ポップコーン)	手洗い指導(3.4.5歳児)
11月	なしのき劇場祖父母観覧日※	避難訓練(地震・消火訓練)★ 交通安全指導(自主訓練)	調理保育(茶巾絞り)(おにぎり) お米の収穫・もみすり体験 大根の収穫・給食にて調理	食べた後のお腹の冒険 (うんち)3.4.5歳
12月	なしのき劇場、おたのしみ会※ クリスマス会・会食 アゼリア交流(4歳) 小学生との交流	避難訓練(火災・担架を使用した訓練) 交通安全指導(自主訓練)	調理保育(おにぎり) ポビー君の食育講座	
1月	おじいちゃん・おばあちゃんと遊ぼう講座(乳児)	避難訓練(地震) 交通安全指導(自主訓練)	栽培したお米の試食 調理保育(ミニピザ)	お正月を知る(3.4.5歳児) 箸の持ち方指導(3歳児)
2月	節分会	避難訓練(火災) 交通安全指導(5歳…路上指導 1～4歳…交通安全ビデオ)★	調理保育(ゼリーアラモード)	箸の持ち方指導(4歳児) 主食・主菜・副菜
3月	ひな祭り、お別れ会食 入園説明会、卒園式※ 小学生との交流(学童訪問) アゼリア交流(2歳)	避難訓練(地震～火災) 交通安全指導(自主訓練)		
〈定期的な行事〉 お話会(3～5歳)、英語の時間(4, 5歳)、調理保育				
〈随時行事〉 誕生会(子どもの誕生日に実施)、保育参観・個人面談(原則年1回希望日)、保護者会(6月、10月(年長のみ)、2月)、入園説明会				
〈健診等〉 身体測定(月1回)、嘱託医による健康診断(乳児…毎月、幼児…年3回(6月・10月・2月)、歯科検診(6月)、新入園児健診(3月)				
〈職員が実施〉 出前保育(アイポックの乳児健診・育児相談時…毎月)、保育まつり(昭島市保育園長会主催…11月)				

※…保護者・祖父母参加行事

★…消防署・昭島警察署が来園・指導

地域子育て事業ほか 実績状況

別添資料7

2. 一時保育事業の利用状況

年齢等 利用月	みかん	ばなな	幼児クラス	利用人数
4月	48	99	0	147
5月	55	96	0	151
6月	56	105	1	162
7月	56	104	3	163
8月	52	117	5	174
9月	61	116	2	179
10月	61	126	2	189
11月	58	129	1	188
12月	55	111	3	169
1月	52	103	3	158
2月	58	129	0	187
3月	66	146	1	213
合計	678	1381	21	2080

3. ひろば事業参加者実績(園庭開放)

利用月	子ども	保護者	合計
4月	91	64	155
5月	80	73	153
6月	156	124	280
7月	128	92	220
8月	66	55	121
9月	151	123	274
10月	123	104	227
11月	166	130	296
12月	140	107	247
1月	108	92	200
2月	106	79	185
3月	138	97	235
合計	1453	1140	2593

4. ひろば事業参加者実績(プール開放)

利用月	子ども	保護者	合計
7月	25	25	50
8月	70	68	138
合計	95	93	188

5. ひろば事業参加者実績(ニコニコイベント・育児講座)

利用月	内容	子ども	保護者	合計
5月	おはなし会	3	3	6
	育児講座	5	5	10
6月	運動会	28	28	56
	小麦粘土あそび	16	16	32
7月	たなばたまつり	55	48	103
	どろんこあそび	19	18	37
9月	水あそび	7	7	14
10月	芋掘り会	13	13	26
	スライムづくり	11	9	20
	焼き芋会	51	43	94
11月	育児講座	28	23	51
	ミニ運動会	8	7	15
12月	食育指導	15	12	27
1月	わらべうた講座	18	14	32
	こまづくり	4	3	7
2月	説分会	6	5	11
	ハートのかご作り	5	4	9
3月	乳児育児講座	3	3	6
合計		295	261	556

6. 出前保育(あいぽっく・公園ひろば)

活動月	おはなし会	育児相談	親子合計
4月	13	13	26
5月	18	11	29
6月	23	18	41
公園			57
7月	15	19	34
9月	25	19	44
10月	32	16	48
11月	35	22	57
公園			58
12月	41	17	58
1月	21	24	45
2月	28	29	57
3月	30	18	48
合計	281	206	602

7. 世代を超えた交流

・保育園で交流

活動月	内容	参加者
1月	お年寄りとおそぼう	28

・近隣の老人保健施設へ訪問交流

活動月	内容	参加クラス・人数
5月	歌、手あそび、触れ合いあそび	縦割りグループB(3歳、4歳、5歳) 25名
6月	歌とおどろ、体操、触れ合いあそび	5歳児 27名
9月	敬老の日のプレゼント贈呈 歌と触れ合いあそび	縦割りグループM(3歳、4歳、5歳) 26名
10月	体操、フォークダンス 触れ合いあそび	縦割りグループR(3歳、4歳、5歳) 24名
12月	ペープサート、ダンス クリスマスソング	4歳児 25名
3月	合奏を発表、触れ合いあそび	3歳児 0名

※3月は、インフルエンザが流行し中止となりました。

平成29年度 研修実績

別添資料8

	研修名	参加者人数
1	<p>研修名 平成29年度第1回主任・中堅保育士研修会 「保育園から『特別支援教室のこれから～特別な支援のこれまでと保育園の役割～』 講師:池田 敬史 氏</p> <p>日時 5月17日(水)14:00～16:00 場所 昭島市役所204会議室 主催 昭島市保育園主任・中堅保育士研修会</p>	<p>保育士: 3名</p>
2	<p>研修名 平成29年度プール管理講習会 「小規模プールの衛生管理」「蚊・アタマジラミ等の対策」「夏に気をつけたい感染症」</p> <p>日時 6月8日(水)14:00～16:00 場所 たましんRISURUホール・小ホール 主催 多摩立川保健所</p>	<p>保育士: 2名</p>
3	<p>研修名 ベテラン職員の役割</p> <p>日時 6月13日(水) 場所 東京都市町村職員研修所 主催 職員課</p>	<p>保育士: 1名</p>
4	<p>研修名 保育士研修</p> <p>日時 6月13日(水) 場所 東京都市町村職員研 東京都市町村職員研修所 主催 職員課</p>	<p>保育士: 1名</p>
5	<p>研修名 視察研修「都庁保育園」</p> <p>日時 6月14日(水)8:00～17:30 場所 東京都庁 主催 昭島市保育園長会</p>	<p>園長: 1名</p>
6	<p>研修名 平成29年度第1回昭島市保健担当者研修会14:00～16:30 14:00～「防災時の保育園看護師の役割について」 15:00～備蓄医療品、食料品等の見学 15:30～情報交換 東京都西徳洲会病院 黒野師長</p> <p>日時 6月16日(金)14:00～16:30 場所 東京都西徳洲会病院会議室 主催 昭島市保育園保健担当者研修会</p>	<p>看護師: 1名</p>
7	<p>研修名 子ども読書活動研修会 大串夏身教授による講演会</p> <p>日時 7月7日(金) 場所 昭島市役所 市民ホール 主催 昭島市民図書館</p>	<p>保育士: 1名</p>
8	<p>研修名 平成29年度第2回主任・中堅保育士研修会 『～昭島の水と産業～』 水道局(配水場)の見学/昭島の水を原料に化粧水・石鹸作りの体験</p> <p>日時 7月19日(水)14:00～16:30頃 内容 昭島市水道局東部配水場及び(株)ローザ特殊化粧料(昭島市昭和町4-23-28) 昭島市保育園主任・中堅保育士研修会</p>	<p>保育士: 1名</p>
9	<p>研修名 こども講演会「おかあさんのことばは魔法のことば」 講師:中川信子(言語聴覚士)</p> <p>日時 7月28日(金) 場所 あいぼつく 主催 健康係・地域保健係</p>	<p>保育士: 1名</p>
10	<p>研修名 救命講習会 職員課</p> <p>日時 7月26日(植野)、27日(浦野)、28日(緒方)13:30～ 場所 昭島市役所市民ホール 内容 救命講習再講習</p>	<p>保育士: 3名</p>
11	<p>研修名 平成29年度アレルギー疾患対策事業 講演会 緊急時に備える!アレルギー対応シミュレーション研修～幼児の食物アレルギーの知識と対応～ 東京都多摩立川保健所 保健対策課 地域保健担当</p> <p>日時 8月3日(木)9:30～16:45 場所 多摩立川保健衛生仮庁舎内2階講堂 内容 ①食物アレルギーの実態・症状の基本と対応のポイント②保健所の取組の紹介③エピペン体験 都立小児総合医療センター アレルギー科外来看護師 アレルギーエドゥケーター 益子育代 氏</p>	<p>嘱託栄養士: 1名</p>
12	<p>研修名 人権研修【1】 東京都社会福祉保健局</p> <p>日時 9月12日(火)13:20～16:20 場所 東京都社会福祉保健医療研修センター1階講堂 内容 「社会福祉事業従事者人権研修【1】カリキュラム</p>	<p>園長: 1名</p>
13	<p>研修名 第1回昭島市給食担当者研修会 昭島市保育園長会</p> <p>日時 9月22日(金)14:00～16:00 場所 昭島市役所301会議室 内容 グループディスカッション「食育・栄養士業務・支援について」</p>	<p>園長: 1名 嘱託栄養士: 1名</p>

14	研修名 主催 日時 場所 内容	人権研修【1】 東京都社会福祉保健局 9月12日(火)13:20~16:20 東京都社会福祉保健医療研修センター1階講堂 「社会福祉事業従事者人権研修【1】カリキュラム	副園長: 1名
15	研修名 日時 場所 内容	わかくさ保育園見学 10月10日(浦野・丸山)、17日(二村・橋本・山根)、24日(西澤・小林春美) 25日(高橋・宮田)、31日(江面・原・川脇) わかくさ保育園 わかくさ保育園 保育・施設見学	保育士: 9名
16	研修名 主催 日時 場所 内容	平成29年度幼保小連携推進協議会 授業公開 昭島市教育委員会 10月20日 13:30~15:45 昭島市立共成小学校 授業参観/低学年担当教員と参加園先生とのグループ討議、情報交換	保育士: 1名
17	研修名 主催 日時 場所 内容	実務研修 東京都福祉保健財団 11月10日(金) 中野ZERO小ホール 「子どものアレルギー疾患に関する相談実務研修」	嘱託栄養士: 1名
18	研修名 主催 日時 場所 内容	第2回昭島市保育園保健担当者研修会 昭島市保育園長会 11月17日(金)14:00~17:00 昭和郷高齢者複合施設1階 さくらホール 看護師の傾聴力 昭島病院 宮古師長	看護師: 1名
19	研修名 主催 日時 場所 内容	救命講習会 社会福祉事業団 11月17日(金)9:00~13:00 昭島市役所602会議室 普通救命講習	保育士: 3名
20	研修名 主催 日時 場所 内容	平成29年度職層別研修 能力向上部門 職員課 12月12日(火)13:15~16:30 東京自治会館本館 第2回「ベテラン職員の役割 (株)インソース 蛸原恵子 氏	保育士: 1名
21	研修名 主催 日時 場所 内容	救命講習会 社会福祉事業団 12月13日(水)9:00~13:00 昭島市役所603会議室 普通救命講習	保育士: 3名
22	研修名 主催 日時 場所 内容	救命講習会 職員課 12月20日(宮田)、21日(江面・川脇)13:30~16:30、22日(山根) 昭島市役所市民ホール 救命講習再講習	保育士: 3名 園長: 1名
23	研修名 主催 日時 場所 内容	平成29年度第2回主任・中堅保育士研修会 昭島市保育園主任・中堅保育士研修会 平成30年1月17日(水)14:00~16:00 昭島市役所204会議室 「保育園から考える、特別支援教室のこれから」Part2 臨床発達心理士 池田敬史 氏	保育士: 2名
24	研修名 主催 日時 場所 内容	第3回係長新任研修 職員課 平成30年1月24日(水) 東京都市町村職員研修所 「公務員倫理・メンタルヘルスケア」	副園長: 1名
25	研修名 主催 日時 場所 内容	昭島市保育園長会給食担当者研修会 昭島市保育園長会 平成30年1月30日(火)14:00~16:00 昭島市役所204会議室 講演「離乳食から乳児までの食事」 武蔵野短期大学准教授 小野友紀 氏	嘱託栄養士: 2名 園長: 1名
26	研修名 主催 日時 場所	安全衛生推進者養成講習 (公社)東基連 立川労働基準協会支部 平成30年1月30,31日9:20~16:00 たましんRISURUホール・第1会議室	看護師: 1名

27	研修名 主催 日時 場所 内容	第38回シンポジウム 公益財団法人母子健康協会 平成30年2月7日14:00～17:00 「アルカディア市ヶ谷」 「触れ合い育児の大切さ」…スマホ育児の弊害と対応…	看護師: 1名
28	研修名 主催 日時 場所 内容	平成29年度昭島市保育園長会職員研修会(講演会) 昭島市保育園長会 平成30年2月10日(土)14:00～16:00 昭島市民ホール 改定保育指針の概要と保育実践の課題～保育の自由・創造性を追求～ 白梅学園大学教授 近藤幹生 氏	保育士: 10名 副園長: 1名 園長: 1名
29	研修名 主催 日時 場所 内容	専門職研修第2回「保育士研修」 職員課 平成30年2月23日(金) 東京都市町村職員研修所 「講義・演習」①保育士に求められている対応を考える②「きく」の意味③コミュニケーションを成功させる④保護者との対応ロールプレイング⑤クレームとは⑥クレーム対応の4つの基本手順	保育士: 1名 他
30	研修名 主催 日時 場所 内容	保育所のための「人材定着セミナー」 (株)川原経営総合センター 平成30年3月2日(金)13:00～17:00 AP品川7階会議室 ①働く魅力を引き出す「職場環境」の作り方 ②「ともに育つ」職場研修のつくり方	保育士: 2名